



ニュース番組として、むらかみのイベントなどを動画配信しています。要チェックですよ！



むらかみの話題

春の陽気に誘われて

4月24日(日) 有明集落 郷清水公園



有明集落で、恒例の春まつりが行われました。5周年となった今年は、集落到ゆかりのあるものまねタレントKENJIさんを招き、例年にも増して豪華な内容で開催。さわやかな春の陽気の中、集まった人たちは楽しいステージを堪能していました。区長の山田雅夫さんは、「みんなで協力して、これからも明るく楽しい集落づくりを進めたい」と話していました。

縄文の里で文化と春を満喫！

4月29日(金・祝) 縄文の里・朝日



今年で10回目となる春まつりが開催され、約300人が訪れました。〇×クイズやじゃんけん大会、火起こし体験、まが玉づくり、どんぐりコーヒーといった食べ物コーナーなど、多くの催しでにぎわい、参加者は思い思いの時間を過ごしました。

縄文の里・朝日では6～7月にかけて、布ぞうりづくりや石器づくり、星空観望会など、多くのイベントが予定されています。ぜひ足を運んでみてください。

コツコツと続けて30年！

4月22日(金) 荒川地区



荒川商工会女性部のみなさんが、県道（荒川中学校付近）沿いのプランターに、マリーゴールドや芝桜など、色とりどりの花々を植栽しました。

この活動は30年程前から続けられてきたもので、女性部長の遠山八重子さんは「私たちの住む街が、少しでも綺麗になってくれたらうれしいです」と話していました。

津波避難施設が完成しました！

4月24日(日) 海老江集落



日本海側で初となる高速道路を利用した津波避難施設が完成し、海老江集落の人たちを対象に見学説明会が行われました。

この施設は市が2,400万円をかけ建設したもので、海拔約11メートルに位置し、300人以上の避難が可能となっています。近隣の小学校や神社などの避難所と併せ、緊急時には地域住民のみなさんの安全を守る砦となってくれることでしょう。



ウェブで検索してみても紹介している以外の記事も載っています。

駅前にすてきな駐輪場が完成

4月～ JR村上駅前・JR岩船町駅前



JR村上駅前とJR岩船町駅前に自転車やバイク用の駐輪場が完成しました。村上産の杉を使用し、極力金物を使用しない職人の伝統的構法で、造られています。外観は村上の町屋を意識した見通しの良い暗褐色の木格子を設け、柱・梁・天井は白茶（しらちゃ）色として、明るく温かさの感じる落ち着いた景観となっています。

駅を降りた人が、真っ先に目に写る光景ということもあり、景観と実用を兼ねた駐輪場です。

大盛況の春まつり

5月3日(火・祝)～5日(木・祝) 朝日みどりの里



春の日差しの中、朝日みどりの里春まつりが開催され、地域おこし協力隊のタカハシナオトさんの「人生悔いなしツアー」ライブや愛ランドあさひのキッズダンス、パトロールカーや消防車などの乗車体験など、さまざまな催しが行われました。また、古民家レストランまたぎの家で提供された期間限定のてんぷら食べ放題も好評で、多くの来場者が朝日地区の魅力を体感しました。

地域のシンボル 大池を美しく

4月29日(金・祝) お幕場・大池公園



砂山地域まちづくり協議会の花いっぱい事業が昨年引き続き行われ、白鳥の飛来する大池にアヤメの苗300株を植栽しました。雨上がりで時折冷たい風が吹く天候でしたが、大勢の人が参加して、アヤメが咲きほこる大池を思い描いて1株1株大切に植えていました。昨年植えたアヤメも大きくなり、きれいな花をつけて大池を彩っています。

伝統の味と技でおもてなし

5月5日(木・祝) 小俣集落



日本国(標高555メートル)の山開きと併せて、宿場のまちなみを楽しむ「小俣宿でいっぷく」が開催され、約650人が参加しました。地域のみなさんが用意したクルマ味噌の焼きおにぎり「けんさ焼き」や、赤カブ漬、山菜などを販売。お休み処として開放された民家では、お茶や郷土料理が振る舞われ、大正琴の生演奏や日本国太鼓の勇壮な演奏で訪れた人をもてなしました。